

**令和5年度 宮城県公立学校
実習助手・寄宿舎指導員 採用候補者選考要項**

宮城県教育委員会

I 出願期間・選考試験の期日等

出願期間

令和4年8月29日（月）～令和4年9月13日（火）（当日消印有効）

第1次選考

令和4年10月15日（土） 会場：宮城県総合教育センター

第2次選考

令和4年11月19日（土） 会場：宮城県総合教育センター

II 職種・採用予定人数・職務内容・勤務先

職 種	採用予定人数	職 務 内 容	勤 務 先	
実習助手	それぞれ 若干名	実験又は実習について、教諭の職務を助ける	県立の高等学校及び 特別支援学校	
				理 科
				工 業
農 業				
寄宿舎指導員	若干名	寄宿舎における児童又は生徒の日常生活上の世話及び生活指導に従事する	寄宿舎を設置している県立の高等学校及び 特別支援学校	

※ 実習助手については人事異動の関係上、選考職種と異なる職種で配置されることもあります。

III 出願資格・有していることが望ましい知識、技術、取得資格

(1) 出願資格

①年齢・資格等

昭和58年4月2日以降に生まれた者で、高等学校卒業以上（見込を含む）の学歴を有する者

②次のいずれかに該当する者は、①の要件を満たしても受験できません。

ア 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者

イ 宮城県又は宮城県教育委員会より懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者

ウ 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

(2) 有していることが望ましい知識，技術，取得資格

職 種	有していることが望ましい知識，技術，取得資格
実習助手 (理科)	・理科に関する基礎的な知識と技術 ・取得資格の例 毒物劇物取扱者（一般），高等学校教諭免許（理科） 等
実習助手 (工業)	・工業に関する基礎的な知識と技術 ・取得資格の例 1，2級建築士，1級土木施工管理技士，1級ボイラー技士，1級陸上特殊無線技士， 1級電気工事施工管理技士，2級技能士（機械加工），2級金属プレス加工技能士，2 級自動車整備士，2級電気工事施工管理技士，第1種電気主任技術者，CAD利用技術 者2級，インテリアコーディネーター，職業訓練指導員，高等学校教諭免許（工業） 等
実習助手 (農業)	・農業に関する基礎的な知識と技術 ・取得資格の例 2級自動車整備士，大型自動車免許，大型特殊自動車免許，家畜人工授精師免許，危険 物取扱者（乙種4類），牽引免許，実験動物2級技術者，造園施工管理技士，毒物劇物 取扱者（一般），農業改良普及員，農業機械整備技能士2級，農薬管理指導士，高等学 校教諭免許（農業） 等
寄宿舎指導員	・障害のある児童生徒の指導及び介護に関する基礎的な知識と技術 ・取得資格の例 介護福祉士，看護師，救命救急士，保育士，訪問介護員，理学療法士，養護教諭免許 等

IV 選考種別

選考種別には「一般選考」と「障害者特別選考」があります。下記の【条件】を満たしている者は、「障害者特別選考」に出願することができます。「障害者特別選考」の対象者であっても「一般選考」に出願は可能ですが、「一般選考」と「障害者特別選考」に同時に出願することはできません。

【条件】

身体障害者手帳（1～6級），精神障害者保健福祉手帳又は療育手帳（以下「障害者手帳等」という。）の交付を受けている者。ただし，手帳等に有効期限が記されている場合は，出願時に有効期限内であること。

V 出願手続

(1) 出願受付期間

令和4年8月29日(月)～令和4年9月13日(火) (当日消印有効)

(2) 出願方法

郵送(簡易書留)に限ります。

なお、封筒左下方に「**実習助手・寄宿舎指導員採用願書**」と朱書きしてください。

(3) 提出書類等

①令和5年度 宮城県公立学校実習助手・寄宿舎指導員 採用願書(様式第1号)

(以下「願書」という。) 1通 (注1)

※ 「障害者特別選考」で出願する者は、願書(様式第1号)の「障害者特別選考の有無」欄に「障害者特別選考」と記入してください。「一般選考」の者は、空欄のままにしておいてください。

※ 写真については、後日送付する出願者名票にも貼付するので、同じものをもう1枚準備しておいてください。

②履歴書(様式第2号) 1通 (注1)

③返信用封筒 2通

(長形3号封筒(120×235mm)を使用してください。2通とも自分の郵便番号・住所・氏名を明記し、速達と朱書きの上、354円分の切手を貼付してください。)

④配慮事項申出書(様式第4号)・・・出願する者の中で希望する者のみ

※ 願書(様式第1号)の配慮申請の有無の欄の「有」に○をした場合(受験の際、配慮(例えば、選考会場での車椅子の使用等)が必要な場合)のみ提出してください。

なお、試験における具体的な配慮事項については、教職員課担当者が受験者と直接相談の上、決定します。

⑤障害者手帳等の写し・・・障害者特別選考で出願する者のみ。全ての面の写しを提出してください。

(注1) 記載内容に偽りがあった場合は受験を認めません。また、合格を取り消す場合があります。

(4) 書類送付先

〒980-8423 宮城県仙台市青葉区本町三丁目8番1号

宮城県教育庁教職員課 県立学校人事班 宛 (Tel 022-211-3633)

(5) 出願の受理について

提出書類等に不備が無く、出願が受理された場合、出願受付期間終了後に出願者名票(様式第3号)を郵送します。10月6日(木)までに届かない場合は宮城県教育庁教職員課(Tel 022-211-3633)まで連絡してください。

VI 選考試験

(1) 期日・日程・会場・当日持参するもの

	第1次選考		第2次選考（※第1次選考合格者のみ）	
期 日	令和4年10月15日（土）		令和4年11月19日（土）	
日 程	9：00～9：20	受付	9：30～10：20	受付・諸注意等
	9：30～11：00	筆記試験（90分） （一般教養・専門教養）	10：30～11：30	作文（60分）
12：10～			個人面接Ⅰ・Ⅱ	
会 場	宮城県総合教育センター 〒981-1217 名取市美田園二丁目1番4号		宮城県総合教育センター 〒981-1217 名取市美田園二丁目1番4号 詳細については、第1次選考合格者に選考結果とあわせて通知します。	
当日持参するもの	<p>ア 出願者名票（様式第3号）</p> <p>イ 筆記用具</p> <p>ウ <u>取得済みの資格証明書、講習修了書又は免許状等の写し 各1通</u> （有資格者のみ）</p> <p>※ <u>上記ウの書類の提出方法</u></p> <p>①各自角形2号封筒（240×332mm）を用意してください。</p> <p>②「提出物チェック用紙」に必要事項を記入し、その用紙を①の封筒の表に貼付してください。</p> <p>③ウの書類を「提出物チェック用紙」に書いた順に①の封筒に入れて提出してください。</p> <p>（「提出物チェック用紙」は宮城県教育庁教職員課ホームページから各自ダウンロードしてください。）</p>		<p>ア 出願者名票（様式第3号）</p> <p>イ 筆記用具</p> <p>ウ 返信用封筒1通 （長形3号封筒（120×235mm）1通に自分の郵便番号・住所・氏名を明記の上、速達と朱書きの上、<u>354円分の切手</u>を貼付してください。）</p>	

※ 第1次選考日以後に、1次合格者にのみ適性検査をWebで受検していただきます。Web受検がなされない場合には選考の対象外になります。詳細は、出願者名票を送付する際に連絡します。

※ 出願書類受付後、受験する職種を変更することはできません。

※ 第1次選考及び第2次選考いずれにおいても、所定の写真を貼付した出願者名票を持参しなかった者については、原則として受験を認めません。

※ 第1次選考の筆記試験においては、開始時刻から20分経過した後は入室を認めません。また、第2次選考の作文においては、開始時刻を過ぎた後は入室を認めません。（公共交通機関の遅延による場合を除く。）

※ 第1次選考及び第2次選考いずれにおいても、会場への自家用車の乗り入れは禁止します。

(2) 試験内容, 出題分野

試験種目 (配点)		内 容 (主な評価の観点)
第1次 選 考	一般教養 (100点)	高等学校卒業程度の国語, 地歴・公民, 数学, 理科, 英語に関する分野及び公務員として必要な一般知識等に関する筆記試験
	専門教養 (100点)	各職種に応じて必要な基礎的な専門知識についての筆記試験 実習助手 (理科) : 高等学校における普通教科「理科」の内容 実習助手 (工業) : 高等学校における専門教科「工業」の内容 実習助手 (農業) : 高等学校における専門教科「農業」の内容 寄 宿 舎 指 導 員 : 児童生徒の指導及び介護に関する基礎的・基本的知識及び技能に関する内容
適性検査		職務を行うのに必要な適性についての検査 ※第1次選考日以後に, 1次合格者にのみ各自で Web 受検していただきます。
第2次 選 考	作 文 (AからDまでの4段階評価を行います。)	実習助手・寄宿舍指導員としての使命感, 適格性等をみる作文 800字以内 (出題の意図を的確にとらえ, 自分の考えを明確にし, 適切な表現で記述できているか)
	個人面接Ⅰ (人物を総合的に評価し, AからDまでの4段階評価を行います。)	実習助手・寄宿舍指導員としての意欲や, 資質・能力をみる面接
	個人面接Ⅱ (人物を総合的に評価し, AからDまでの4段階評価を行います。)	教育公務員としての使命感や適格性等をみる面接

(3) 選考基準

- ① 第1次選考は一般教養, 専門教養の各試験結果を選考資料とし, 願書・履歴書の記載内容を踏まえて総合的に選考します。なお, 取得資格については願書・履歴書にもれなく記入してください。
- ② 第2次選考は作文, 個人面接Ⅰ・Ⅱの結果を選考資料とし, 第1次選考の成績, 願書・履歴書の記載内容を参考にして, 総合的に選考します。

※ Web 受検となる適性検査を, 指定した期日以内に受検完了できなかった場合, 選考の対象外となりますので, 十分ご注意ください。

VII 選考結果の通知

受験者に対して、下記の日程及び方法で選考結果を通知します。ただし、第2次選考を欠席した者には第2次選考の結果を通知しません。

(1) 第1次選考結果：令和4年11月2日(水) 付けで郵送します。

(2) 第2次選考結果：令和4年12月16日(金) 付けで郵送します。

(3) Web ページへの掲載

選考結果については、本人あての結果通知のほか、受験者への情報サービスの一環として宮城県教育庁教職員課の Web ページに合格者の受験番号を掲載します。

なお、正式な発表は本人あての結果通知書によるものとします。

・アドレス：<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/ky-teacher/r05jitujo.html>

・掲載期間： 第1次選考結果 令和4年11月 2日(水)10時～11月 9日(水)午後4時
第2次選考結果 令和4年12月16日(金)10時～12月21日(水)午後4時

VIII 名簿登載・採用

(1) 第2次選考の結果で合格した者は「令和5年度宮城県公立学校職員採用候補者名簿」に登載し、**採用内定**とします。

(2) 名簿登載の有効期間は、令和5年4月1日から1年間とします。

IX 勤務条件等

(1) 給与 (令和4年4月1日現在)

・初任給

大学卒 207,800円

短期大学卒 186,700円

高等学校卒 167,000円

・前歴加算

民間企業等における職歴がある場合には、この初任給に一定の基準による加算があります。

・諸手当

教職調整額、義務教育等教員特別手当、扶養手当、地域手当、住居手当、通勤手当、期末・勤勉手当(年間4.45ヵ月)などがそれぞれの要件により支給されます。

(2) 勤務時間等

・勤務時間

1週間について38時間45分

・休日等

土曜日、日曜日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）

・休暇等

年次有給休暇（4月1日採用の場合年間15日）、産前産後休暇、育児休業（無給）等

X 令和4年度の採用候補者選考結果（令和3年度実施）

職 種	第1次選考受験者数	第2次選考受験者数	名簿登載者数
実習助手（理科）	10 人	9 人	2 人
実習助手（工業）	20 人	17 人	6 人
実習助手（農業）	17 人	10 人	1 人
実習助手（水産）	1 人	1 人	1 人
実習助手（看護）	募集なし		
寄宿舎指導員	26 人	15 人	3 人

※ 今年度は実習助手（水産・看護）の募集はありません。

XI 前年度（令和4年度採用候補者選考試験）の問題の公開について

前年度の一般教養問題及び専門教養問題とその解答例については、以下の場所で閲覧、コピーができます。

(1) 県政情報センター <022-211-2263>

※ 郵送での対応も可能です。詳細は上記連絡先まで問い合わせてください。

(2) 各地方振興事務所の県政情報コーナー

・大河原<0224-53-1486> ・大崎<0229-91-0764> ・栗原<0228-22-2257>
・登米<0220-22-6116> ・石巻<0225-95-1415> ・気仙沼<0226-24-3186>

XII 問い合わせ先

宮城県教育庁教職員課県立学校人事班

〒980-8423 宮城県仙台市青葉区本町三丁目8番1号

電話 022-211-3633

（土日、祝日を除く午前8時30分～午後5時15分）

※ 試験の内容に関する問い合わせには応じられません。

※ 台風等自然災害による採用選考の実施に関する情報は、以下の Web ページにてお知らせします。

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/ky-teacher/r05jitujo.html>